



2019年11月5日

各 位

会 社 名 三井倉庫ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 古賀 博文
(コード：9302、東証第1部)
問合せ先 執行役員経理部長 松井 博文
(TEL. 03-6400-8006)

2020年3月期 通期業績予想値および期末配当予想の修正に関するお知らせ

2019年11月5日の取締役会において直近の業績動向および今後の財務内容見通しを踏まえ、2019年5月9日に公表しました通期の連結業績予想値および期末配当予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の連結業績予想値の修正

| | 営業収益 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|----------------|---------------|--------------|-------------------------|----------------|
| ①前回発表予想 | 百万円 238,000 | 百万円 10,000 | 百万円 8,900 | 百万円 5,700 | 円 銭 229.50 |
| ②今回修正予想 | 240,000 | 12,000 | 11,200 | 6,600 | 265.74 |
| ③増減額 ②-① | 2,000 | 2,000 | 2,300 | 900 | — |
| ④増減率 ③/① | 0.8% | 20.0% | 25.8% | 15.8% | — |
| 参考：前年同期実績 (2019年3月期) | 241,852 | 11,986 | 11,087 | 5,190 | 208.99 |

修正の理由

「中期経営計画2017」の下、物流事業における販管費等のコスト削減、粗利益改善施策などの抜本的事業収益力の強化に関する各種施策が順調に進捗したことに加え、倉庫業務において食品原料等の貨物取扱が増加し高い水準で推移したこと、航空輸送業務において自動車関連貨物のプロジェクト輸送が発生したことなどから上期の実績が予想を上回ったこと、下期の業績見通しを勘案し、通期の連結業績予想値を修正いたしました。

(注) 上記に記載した予想数値は、当社が現在入手している情報に基づくものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）期末配当予想額の修正

| | 年間配当金 | | |
|-------------------------|--------------|--------------|--------------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 年間 |
| 前回発表予想 (2019年5月9日発表) | 円 銭 12.50 | 円 銭 12.50 | 円 銭 25.00 |
| 今回修正予想 | | 25.00 | 37.50 |
| 当期実績 | 12.50 | | |
| 前期実績 (2019年3月期) | 0.00 | 12.50 | 12.50 |

修正の理由

当社は「中期経営計画 2017」の下、抜本的事業収益力の強化、財務基盤の再建を目指し各種施策の強化に取り組んでおります。これら施策の実行が順調に進捗した結果、中期経営計画最終年度である2022年3月期での達成を目標としている財務指標（営業利益100億円、ROE9%超、有利子負債残高1,300億円、ネットD/Eレシオ2.0以下）について、前倒しで達成する目途がついたと判断いたしました。

上記財務状況を踏まえ、当期末より年間配当金を1株につき50円とし、これを下限とした安定的配当の継続を目標とする配当方針といたします。年間配当金1株につき50円の配当水準は、2017年3月期末に無配とした直前の配当水準となります。今後の配当金額については、下限となる1株につき50円を基本としつつ、利益水準、有利子負債の削減状況、投資の見通しなどを勘案し決定してまいります。当期の配当金については、中間配当金は2019年5月9日に発表した配当予想に基づき1株につき12.5円、期末配当金は上記配当方針に基づき1株につき25円（年間配当金50円ベース）、年間配当金は1株につき37.5円となります。期末配当については2020年5月上旬開催予定の取締役会の決議を経て実施いたします。

以 上